

研究課題番号	1MF-2305
研究課題名	地域脱炭素に向けたリベラルアーツ環境教育の展開と検証手法の構築
研究実施期間	令和5年度～令和7年度
研究機関名	熊本高等専門学校
研究代表者名	木原 久美子

1. 評価結果

評価ランク：A

2. 委員の指摘及び提言概要

大変意欲的な研究計画に沿って、着実に進められている。地球温暖化のような正答のない問題に対してデザインシンキングによるリベラルアーツ教育を実践することを、学年を超えて複数年度にわたって実施し、成果をあげた。ただ、教育の効果を評価するには、時間が必要である。また、リベラルアーツ教育にもさまざまな形態があるので、本研究課題の特色と成果へのつながりを明確にしてほしい。本取り組みの他の高専や企業などへの横展開が期待される。出前授業を繰り返し行うことは、学生の理解を深めることに貢献している。人材育成にどの程度の効果があったかを、定量的に示すことができれば、さらに横展開が拡大する。今後は積極的にマスコミへの広報を行ってはどうか。また、教育手法としてITを活用すれば範囲が広がるのではないだろうか。